キャラクター名	プレイヤー名
エヴァー	

ポジション	ホリック	**享年**	7歳
メインクラス	タナトス	**暗示**	反転
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	0

初期配置	煉獄
最大行動値	14

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	1	0	1
改造	1	1	2

記憶のカケラ	内容
20.【黒い館】	そこには入ってはいけないと言われた。私は知っている。あの子たちは選ばれなかった子。私と違う、かわいそうな子。あの子たちがどうなるのか、私は知っている。知っていた気がする。あれは大きな倉庫、一倉庫なのだ。
76.【勉強】	私は書かれた子。だからたくさん勉強しなくてはならない。立派な[redacted]にならねばならない。あなたならできる、と先生たちはそっと囁いてくれる。褒めてくれる。褒めてくれる、私すごい、私頑張ってる子、私は特別な子、ちゃんとできたら泣き止まず、金[redacted]でもお菓子でもお腹空いた、お腹空いた。
【映画】	ママと見た、映画。ぎっとぎっとした不気味なったから、内容は覚えていないけれどーでも、私はすごく楽しかったの体験を見たからじゃない。ママがいたから。ママがいっぱいでたしいから――一緒にいられるのが、楽しかったんだ。
【Rの記憶：映画】	「おいれ[redacted]ママっの[redacted]、[redacted]ばれ[redacted]ーまで入ル。[redacted]、[redacted]映画って言いたて、このチアプみたいに一緒まされた[redacted]。の前にいるのが[redacted]。[redacted]ママ、ママ[redacted]。[redacted]は[redacted]。[redacted]ママ、ママ[redacted]。[redacted]。[redacted]。